資料２

基本方針と求められる機能諸室（仮）

理念	基本方針（仮）		文化政策・事業の方向性	求められる機能諸室、サイズ等（例）	
（仮）県民の文化芸術のホームになる　～人・街・文化とつながる拠点～	1 あらゆる人々の居場所	Ⅰ **あらゆる人々**が集まり交流する文化芸術の**広場**になる	1　障がい者、高齢者、外国人等あらゆる人が鑑賞、出演、展示できる。また、働きやすい施設	施設全体のバリアフリー（車いすで移動できる館内動線）	
				多目的室	
				託児スペース	
			2　多言語での案内	施設全体の多言語案内	
			3　文化芸術に詳しくない人でも、入りやすい施設及び休憩又は飲食ができる機能	オープンロビー	カフェ・レストラン
					休憩スペース
					展望スペース
				公開空地	
			4　来訪をきっかけに、気軽に文化鑑賞ができ学びを得る、又は今後の文化活動のモチベーションにつながる仕組みの構築 、効果的な宣伝	オープンロビー	展示・イベントスペース・ライブビューイングスペース
					情報コーナー
					インフォメーション
				ギャラリー	
	2 プロフェッショナルの実現	Ⅱ 国内外の**優れた文化芸術**鑑賞機会を提供する	5　国内外の一流のクラシック、オペラ、バレエ団体、文化芸術団体、アーティスト等が利用したい施設	ホール１	
				リハーサル室	
				練習室	リハーサル利用
				製作工房	
				ギャラリー	
	3 県民の文化活動の支援	Ⅲ 優れた文化芸術作品を**創造**する	6　自ら優れた文化芸術作品を創作できる人材の育成と確保	練習室	創造室利用
				練習室	アトリエ利用
				映像室	映像製作機能
				製作工房	
				レジデントカンパニーオフィス	複数室
			7　運営者が機動的にかつ柔軟に使えるスペース	練習室	創造室利用
			8　創作した文化芸術作品を発表できる環境の整備	ホール１	
				ホール２	
				ギャラリー	
				映像室	映像配信機能
			9　ホールとギャラリーが融合した文化芸術の実施	オープンロビー	展示スペース
					イベントスペース
				ギャラリー	
			10　国内外の団体との共同製作	ホール１	
				練習室	創造室利用
				製作工房	
				映像室	映像製作機能
				レジデントカンパニーオフィス	複数室
		Ⅳ **県民**の文化芸術創造活動を支援する	11　様々なジャンル（吹奏楽、美術、合唱、軽音、ダンス等）の文化芸術活動の大会などが実施できる施設	ホール１	
				ホール２	
				ギャラリー	
			12　県民の文化芸術活動の発表ができる施設	ホール２	
				ギャラリー	
			13　県民の文化芸術活動の練習、稽古、創作活動ができる施設	リハーサル室	
				練習室	練習利用
				練習室	アトリエ利用
			14　県民からプロの芸術家、アーティスト等が生まれることの支援、又はプロとして活動する方の支援	練習室	練習利用
				練習室	アトリエ利用
				練習室	研修利用
				レジデントカンパニーオフィス	複数室
	4 地域との連携（コネクト）	Ⅴ 国内外の劇場や文化芸術機関と**交流**する	15　国内外の劇場や美術館、文化芸術機関との作品の相互発表等	ホール１	
				ギャラリー	
				練習室	創造室利用
			16　国内外の文化施設や文化団体等との人的交流による新しい技術やノウハウの継続的な吸収	－	
		Ⅵ 文化芸術活動にかかる情報を**蓄積し公開**する	17　県民ホールの主催事業、研究内容、その他文化芸術に関する多様な情報の蓄積機能	オープンロビー	情報コーナー
				映像室	映像保存機能
			18　蓄積した情報を適切に提供する機能、リアルタイム又はアーカイブによる文化芸術作品の発信	オープンロビー	情報コーナー
				映像室	映像配信機能
		Ⅶ **心豊かな県民生活**及び**活力ある地域社会**を実現し、神奈川県の**新たな価値**を創造する	19　市町村の文化施設や文化団体等との共同作品制作	ホール２	
				ギャラリー	
				練習室	創造室利用
			（再掲）７　運営者が機動的にかつ柔軟に使えるスペース	練習室	創造室利用
			20　市町村の文化施設との人材交流による、施設運営ノウハウの共有	練習室	会議室利用
			21　賑わいの創出と避難所機能の提供	賑わいの創出	カフェ・レストラン
					休憩スペース
					展望スペース
					公開空地
				避難所機能	リハーサル室（避難所利用）
					練習室（避難所利用）
					備蓄スペース
			22　文化芸術活動を通じた教育、福祉への貢献	練習室	創造室利用（アウトリーチ準備等）
				ギャラリー	
	5 持続可能性	Ⅷ 文化芸術に関わる**職能**を確立し、専門的人材を育成する	（再掲）６　自ら優れた文化芸術作品を創作できる人材の育成と確保	練習室	創造室利用
				映像室	映像製作機能
				練習室	アトリエ利用
				レジデントカンパニーオフィス	複数室
				製作工房	
			23　文化芸術に携わる人材が、長期的に安定して働ける環境整備	－	
			24　文化芸術に関する技能を学びたい人を積極的に受け入れる、研修制度等の整備	練習室	研修室利用
		Ⅸ **持続可能**な維持管理及び運営をする	（再掲）１　障がい者、高齢者、外国人等あらゆる人が鑑賞、出演、展示できる及び働きやすい施設	施設全体のバリアフリー（車いすで移動できる館内動線）	
				多目的室	
				託児スペース	
			（再掲）23　文化芸術に携わる人材が、長期的に安定して働ける環境整備	－	
			25　環境に配慮した事業の実施	施設全体	
			26　省エネルギーに配慮した館の運営	施設全体（ZEB Readyの実現）	
				太陽光設備設置スペース	
			27　長期的な財政負担の削減に配慮した事業の実施と館の管理	施設全体（機器の持込想定、簡便な設備更新、効率的なメンテナンススペース等）	